

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 10月 7日
住 所 所沢市東新井町760-1
県内企業等の名称 株式会社HARU
さくら鍼灸整骨院/並木機能訓練センター
代表者役職氏名 代表取締役 治 清和

株式会社HARU さくら鍼灸整骨院/並木機能訓練センター はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、事業目的である『地域住民の方々の健康維持や高齢者の生活サポートに貢献する』の理念に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は、持続可能な開発目標と同じ方向を目指すものであり、地域密着型事業所として、従業員・地域住民・市職員と連携しSDGs達成に取り組んでいく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境保護の観点から、患者情報のデータ化を進め、ペーパーレス化を推進する。 <(現状値)2021年の数値> コピー用紙使用枚数:20,000枚/年	<2030年に向けた指標> 2021年比 30%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2021年比 15%削減
社会	地域住民・民生委員・市職員と情報を共有し健康増進活動等といった地域貢献活動を行う。 <(現状値)2021年の数値> 実施回数:2回/年(のべ10人参加)	<2030年に向けた指標> 4回/年(のべ20人参加) <取組開始3年後に向けた指標> 3回/年(のべ15人参加)
経済	多様な働き方推進として、女性の管理職登用と雇用促進に積極的に取り組む <(現状値)2021年の数値> ①女性の管理職割合:25%(1人/4人) ②女性従業員数:3人/10人	<2030年に向けた指標> ①60%(3人/5人) ②5人 <取組開始3年後に向けた指標> ①50%(2人/4人) ②4人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。